上里町長候補者選挙公報

上里町選挙管理委員会

子供たちに夢を、

高齢者に日本一暮らしやすい町を!

- ●現職町長としての4年間のとりくみ
- ◇新型コロナ感染予防策と町独自支援
- ・学校給食費14か月分無償化実施(中学生7万円、小学生5.6万円)
- ・水道料金:基本料金の14か月分減免実施
- ・農商工業者支援とキャシュレスで消費喚起(町内店舗約2億円)
- ◇新規企業誘致5件 雇用拡大と税収増の実現
- ◇神流リバーサイド道路等整備に国県補助5.6億円獲得
- ◇小中一人1台タブレット端末整備、EV車充電設備設置
- ◇子育て支援:18歳までの医療費無料、こども食堂開設、空の杜保育園開園
- ●数の4年で進める主教とりくみ
- ◇新型コロナ対策に全力投球(ワクチン接種・経済・生活支援)
- ◇高齢者中心に救急医療体制(総合病院等推進)・健康・福祉の充実
- ◇子育て環境の充実:堤調節池公衆トイレ新築、働くパパママサポート
- (こども家庭総合支援拠点開設、妊娠・出産・子育て切れ目ない支援)
- ◇神保原駅北まちづくり・JR神保原駅橋上駅化検討推進
- ◇生活道路・通学路の安全対策:三田中通り線等通学路安全対策
- ◇自治体DX、女性活躍社会の実現、SDGS・脱炭素社会への挑戦

【プロフィール】県立熊谷商工高校電気科卒業、国鉄中央鉄道学園大学課程卒業、



か

令和の時代のまちざくり組

継続可能な『上里町』構築のために 上里町の資源を最大限に活かす!!

- ●誰一人取り残さない、町民全てが主人公
- ●地域コミュニティ再構築による地域力アップ
- ●防災・交流の拠点「防災道の駅」整備へ
- ●デジタル化推進で行政にイノベーションを
- ●上里 SA 周辺を上里町発展の起爆剤に
- ●「トップダウン」から「双方向の行政」への転換



変革の挑戦者 平成18年4月 36歳 上里町議会議員に1199票頂き2回目の当選 平成22年4月 40歳 上里町議会議員に無投票にて3回目の当選

平成30年4月 48歳 上里町議会議員に1497票頂き5回目の当選(トップ当選) WebSite Blog

平成26年4月 44歳 上里町議会議員に1219票頂き4回目の当選

上里町議会議員5期連続当選(20年)

明治大学大学院修了 公共政策学修士 一級建築士・一級土木施工管理技士







東京大学工学部委託研究生修了、現職町長(1期)児玉郡町村会長

上里の産業と暮らしを、豊かに実らせたい! みんなで力を合わせ、実り豊かな上里をつくりましょう。

徹底した行政改革 開かれた行政を

- 町長分室を1Fに開設
- 人事の刷新で住民サービスの向上 ● ワープ上里を文化芸術創造拠点に

● 下野堂線延長、神保原駅周辺を整備

● 区長会、民生委員・児童委員などの活動支援

● 町の審議会などの女性委員割合を向上

● 小学校全学年の学校給食費の無償化

● 自由に利用できる図書館づくり

● 町内で出産しやすい環境整備

● 給付型奨学金制度の創設

● 介護人材·施設の充実強化

● 災害情報収集と発信方法を見直し

● 循環バスの定額パスポート導入

- 企業誘致で雇用も創出
- 地域経済の活性化 企業誘致の環境整備
 - 次世代の働き手を支援
- 教育・子育て 家庭に優しい教育環境
- コミュニティ支援
- はつらつ地域活動
- 福祉の充実
- 健康長寿で生涯現役
- 災害対策

プロフィール

- 保育園・幼稚園・小中学校などの避難所の備蓄強化
- 小暮としみ 単年月日 昭和34年9月25日生まれ 略歴 昭和53年3月 児玉高校
 - - 昭和57年3月 関東学園大学経済学部 卒 ◆ 平成10年5月 上里町議会議員初当選 以後4期16年間







開票速報

Oテレホンサービス (有料)

0180-994-533 (一部の携帯電話からは利用できません)

開票状況は午後10時から30分おきに速報します。(町議会議員一般選挙は午後10時30分から)

〇インターネット (町のホームページ) http://www.town.kamisato.saitama.jp/

開票状況は午後10時から30分おきに速報します。(町議会議員一般選挙は午後10時30分から)